

高病原性鳥インフルエンザウイルス確認に伴う 野鳥監視重点区域の解除について

1 概要

令和6年10月18日に、会津若松市一箕町地内において回収した死亡野鳥（コガモ1羽）から高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が確認されたことに伴い、野鳥監視重点区域（死亡野鳥回収地点から周辺10km圏内）において、野鳥監視の強化をしてまいりましたが、その後、当該区域内での異常は確認されなかったため、11月15日24時に当該区域が解除されました。

番号	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	病原性検査	監視重点区域指定状況
1	会津若松市一箕町地内	コガモ 1羽	10/18	10/18 陰性	10/21 陽性 H5亜型	10/23 高病原性	10/21指定 11/15(24:00) 解除

2 今後の対応

引き続き、注意喚起を呼びかけるとともに、野鳥の監視について継続して行ってまいります。